

調停：請負代金
(□については、レ印を付したもの)

調停事項の価額 円
ちょう用印紙額 円
予納郵便切手の額 円

受付印

(請負代金)

調 停 申 立 書

簡 易 裁 判 所 御 中

令和 年 月 日

申立人の住所・氏名・電話番号等

郵便番号 〒 _____

住 所 _____

氏 名 _____ 印

送達場所 上記住所地 次のとおり

電 話 _____

ファクシ _____

相手方の住所・法人名・代表者名

郵便番号 〒 _____

住 所 _____

法人名 _____

代表者名 代表者 _____

【記載例】

調停事項の価額 〇〇〇,〇〇〇 円
 ちょう用印紙額 〇,〇〇〇 円
 予納郵便切手の額 598 円

この各欄への記載方法は、裁判所にお尋ねください。

調停：請求代金
 □については、レ印を付したのもの)

受付印

申立書は、裁判所用と相手方用として、正本、副本の2部を提出してください。相手方が複数の場合は、相手方の数+1となります。

(請求代金)

調 停 申 立 書

岡 山 簡 易 裁 判 所 御 中

平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

申立書を作成した日又は裁判所へ提出する日を書いてください。

申立人の住所・氏名・電話番号等

郵便番号 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
 住 所 岡山市北区〇〇三丁目〇〇番〇〇
 氏 名 〇〇 株式会社

正本、副本ともに、あなたの認印(スタンプ式は不可。)を押してください。申立人が会社の場合は、代表者の印を押印します。

代表者代表取締役 岡 山 花 子 印

送達場所 上記住所地 次のとおり

岡山市中区〇〇2丁目〇〇番〇〇 〇〇株式会社〇〇支店

「送達場所」とは、裁判所からの郵便物を受け取る場所を指します。住所以外の場所で受け取ることを希望する場合は、「次のとおり」にチェックし、その場所を記載してください。

電 話 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

ファクシ 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

あなたへの連絡先電話番号、ファクシミリ番号を書いてください。

相手方の住所・氏名

郵便番号 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
 住 所 岡山県赤磐市〇〇1丁目〇〇番〇〇
 氏 名 赤 磐 太 郎

相手方の住所、氏名を書いてください。

相手方が会社であるときは、履歴事項全部証明書等を見て、本店所在地、会社名、代表者の氏名を書いてください。

申立書には、連続するページ数を記入してください。

隣件：請負代金
(□については、レ印を付したのもの)

申立の趣旨	
相手方は、申立人に対し、金	108万0000円
<input checked="" type="checkbox"/> 及び <input checked="" type="checkbox"/> 上記金員、 <input type="checkbox"/> 上記金員の内金	万 円) に対する
平成27年4月1日から支払済みまで年6パーセントの割合による金員を支払うよう調停を求める。	

遅延損害金の支払を求めるときは、チェックして、記入してください。

紛争の要点	
1 請負契約の内容	
契約した日	平成27年1月15日
請け負った内容	申立人は、建築工事の請負業者である。 申立人は、相手方から、相手方の自宅台所の改修工事を請け負った。
工期	平成27年2月15日 <input checked="" type="checkbox"/> から平成27年3月15日まで)
請負代金額	金 108万 円
代金支払方法	工事完成後引渡しと同時に支払う。

